



いろいろなひつじに思いをこめて

ひつじ
未の春展（1月4～7日）



▲個性豊かな作品を多数展示しました。

ハイトピア伊賀で未の春展を開きました。これは、毎年恒例の干支の春展で、今年の干支にちなみ「未の春展」として行ったものです。

会場には、絵の具や墨などで描いたもの、毛糸や和紙などを使って羊の毛並みを表現したものなど、公募で寄せられた約70点の絵馬が飾られました。

また、今年作品のほかに過去の未年の絵馬や上野公民館サークルによる作品など、多くの工夫を凝らした作品が並びました。

市内のできごとを写真とともに伝える「まちかどトピックス」は、今回から「まちかど通信」と名称を変更しました。これまでの伊賀市を旧6市町村にくぎった地図の図案は、合併10周年を迎えた今、「伊賀市はひとつ」との思いのもと使用をやめ、タイトル横にはカメラのイラストを配しました。

守る！市民の安全・安心

消防出初式（1月11日）

防火の意識を高めるため、ゆめドームうえので、消防出初式を行いました。式典では岡本市長らが、消防職員や消防団員の姿勢や服装を点検する通常点検や退団した団員への感謝状贈呈、優良消防団員の表彰などを行いました。また、幼年消防クラブ員たちが、防火の誓いをしました。

その後、各分団がそれぞれの地域で一斉放水を行いました。団員たちは冷たい水しぶきをあびながらも、より一層防火への意識を高めました。



▲一斉放水する上野中分団の団員たち

▶消防団から約940人、消防本部からは約80人が一同に集まりました。



◆ サービス向上と業務効率化のため、4月1日から変更します

水道料金関連業務を民間に委託します

【問い合わせ】水道部業務課
☎ 24-0003 FAX 24-0007

水道部では、これまで業務課で行っていた窓口受付業務・検針業務・開閉栓業務・徴収業務などを㈱タカダ中部支店に委託します。このことに伴い、右のとおり事務所の名称が変わります。

◆ 従業員の身分証明書について

従業員は水道事業管理者が交付する身分証明書を携帯しています。

不審に思った場合は、身分証明書の提示を求め、伊賀市水道お客様センターへお問い合わせください。

◆ 個人情報保護対策

水道部と受託業者は個人情報の取り扱いの重要性を十分認識し、業務委託契約において、伊賀市個人情報保護条例を遵守するとともに、受託業者従業員には守秘義務を徹底し、個人情報保護に万全を期します。

ご理解とご協力をお願いします。

～ 伊賀市水道お客様センター ～

伊賀市ゆめが丘七丁目4番地の4
伊賀市水道部庁舎（ゆめが丘浄水場内）
☎ 24-0013 FAX 24-0007

営業時間：

午前8時30分～午後5時30分

（土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く。）

主な業務内容：

- 水道料金などの窓口受付業務
- 水道メーターの検針業務
- 水道料金の徴収業務
- 水道の使用開始（開栓）
- 使用中止（閉栓）業務
- 未納者への督促関連業務 など



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

「ラム

図書・救急など

成人の日、おめでとう

平成 27 年成人式 (1月 11 日)



▲実行委員の新成人たちが、司会などを務めました。

新成人の門出を祝い、成人式を行いました。今年も中学校区ごとに市内9カ所の会場を設け、それぞれの実行委員会の発案により独自の趣向をこらした運営をしました。

会場のひとつとなったゆめぼりすセンターでは、来賓のあいさつや中学校時代のエピソード紹介のあと、中学時代の恩師に新成人から、感謝の言葉などを添えて一輪ずつ花を贈呈しました。再会を果たした新成人らは、恩師に近況を報告したり、持参した中学校時代のアルバムなどを見たりしながら同時に思いをはせている様子でした。

新成人は記念撮影をして成人の日を迎えた喜びを分かち合っていました。

本紙7ページの「みんなで考えようごみのこと」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「ごみを減らすポイント」

みんなで考えよう

「ごみ」のひょう

ごみはごみ箱に捨てますよね。ごみ箱のごみは収集日にごみ集積場に持っていけば、ごみ収集車がどこかへ持って行ってくれます。

み処理の費用を負担してもらうよう市民のみなさんにお願ひしています。

「ごみ」を作らないことが大切

ごみを減らすためには、ごみになる原因を作らないことです。例えば、すぐにごみになるようなレジ袋やチラシなどはもらわない、食べ残しをしない、使い捨て商品を買わないなどの工夫ができます。

また、不要になったものは捨てずに、ほしい人に譲る、捨てる前に正しく分別するなど、ごみを減らすことにつながります。分別というのは、紙は紙、プラスチックはプラスチックで分けることです。

「ごみ」を処理するにはお金がかかる
ごみを処理するにはお金がかかります。伊賀市では、ごみを処理する費用を減らすために、可燃ごみ（燃やすごみ）を捨てる際には指定ごみ袋に入れてもらうことになっています。

昨年10月からは、指定ごみ袋の料金を値上げして、ご

可燃ごみ（燃やすごみ）の中には、容器包装プラスチックや紙類などの資源になるごみが混ざっています。お菓子やティッシュペーパーの箱は「ごみ」ですか？ いいえ、大事な資源ですよ。みなさんも、ごみを減らすためにはどんなことができるのか、考えてみてください。

【問い合わせ】 広聴情報課

TEL 22・96336 FAX 22・9617